

# 第42回 薬用植物園公開講座と見学会を開催しました。

当日は、315名の方がご参加されました。

## 第1部 公開講座

### 「やさしくわかる漢方の知識」

山田 陽城 教授

漢方薬はどのような病気に適しているのか、漢方薬と西洋薬・現代薬との違いなどについてスライドや身近な例をあげながら、お話しくださいました。



### 「薬になる花」

指田 豊 名誉教授

花でくすりになるものは意外に少なく、多くは根や樹の皮とのことでしたが、スライドでくすりになる花を紹介しながら、その特徴や効能についてお話しくださいました。

## 第2部 植物園見学

当日は朝方まで雨が降っていましたが、夏を思わせる暑い日々が続いた後の「恵の雨」となり、植物は活き活きとして緑がまぶしい園内となりました。参加者は初夏の植物の写真をカメラに収めたり特徴などをメモしたり、また学生の説明を受けて葉先を口に含み味を体感する姿などが、あちこちで見られ賑わっておりました。



## 植物園について



この度は多数の方にお越し頂き感謝しております。ご来園の皆様のご熱意に圧倒され、今後の展示計画・方法へのヒントを得ることができました。今以上に憩いの場、そして勉強の場として充実させていく所存です。季節の移ろいとともに見ごろの植物もかわります。是非とも普段から足をお運び下さい。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

薬用植物園 三宅 克典（薬学部 助教）

次回(第43回 薬用植物園公開講座)は、9月26日(土)を予定しています。詳細は決まり次第、本学のホームページにてお知らせいたします。